

えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト

染色 草薙 恵子 Keiko Kusanagi



「染色」は、染料のもつ染着性を利用し、繊維を好みの色や模様に着色する技術です。繊維の種類によって、適した染料・染色法があります。「墨流し染め(マーブル染め)」は、平安時代から伝わる歴史ある工芸で、水と色が織りなす無限の模様を手染めする、世界で唯一の技法です。また、「手描き友禅染め」は、型紙を用いず下絵から地染めに至るまで全工程を手作業で染め付ける日本の伝統技術です。草薙氏は2つの染色技法を用い、鮮やかな色彩を操りながら魅力的な品々を生み出しています。

2021年度 新作紹介

咲灯り (Saku Akari)



デザイン：女子美術大学 大島 未鈴

咲灯り (Saku Akari) 寒色



デザイン：女子美術大学 大島 未鈴

咲灯り (Saku Akari) 暖色



デザイン：女子美術大学 大島 未鈴

Uchu Pocket



デザイン：女子美術大学 細川 碧

うたかた



デザイン：女子美術大学 家洞 杏菜

うたかた（鞆）



デザイン：女子美術大学 家洞 杏菜

うたかた（服）



デザイン：女子美術大学 家洞 杏菜